



与論町立与論小学校

与論小だより

<キャッチフレーズ>

Smail No.1

令和3年6月17日

校訓：至 誠 【 真心をもって人に尽くす 真心をもって事にあたる 】

ゆとりと充実と

校長 岩元 輝美

朝、校門前に立っていますと、与論の方々の思いやり運転の様子を日常的に目にします。横断する子供がいなくても横断歩道の手前で減速されたり、横断歩道まで少し距離があっても、子供を見つけると横断歩道の前で停止して子供を待ってくださったりします。歩行者優先・歩行者保護の大切さを改めて考えさせられます。私もそうしたゆとりある運転を心がけていきたいと思うことです。

ところで、右の文書は、2年程前に出されたものですが、ご覧になられたでしょうか。「学校の業務改善」が今求められています。本校でも知恵を絞りながら取り組んでおります。担任(担当)がじっくり授業の準備を行い、より充実した授業を子供に提供できる学校にしていくために、保護者・地域の皆様の御理解のほどよろしくお願ひします。なお、具体的なことは、それぞれの場面でお願ひしていきます。

ところで、右の文書は、2年程前に出されたものですが、ご覧になられたでしょうか。「学校の業務改善」が今求められています。本校でも知恵を絞りながら取り組んでおります。担任(担当)がじっくり授業の準備を行い、より充実した授業を子供に提供できる学校にしていくために、保護者・地域の皆様の御理解のほどよろしくお願ひします。なお、具体的なことは、それぞれの場面でお願ひしていきます。

～保護者・地域の皆さまへ～ ～学校の働き方改革へのご理解・ご協力をお願いします～

いま、社会全体で働き方改革が進められていますが、学校の働き方改革は特に待たなしの状況です。

皆さまのお住まいの地域の学校は、毎日どのような御様子でしょうか。朝は子供たちが登校する前の7時すぎから子供たちを迎えるための準備を始め、夜は職員室の明かりが20時前までついていて、土日もグラウンドや体育館で部活動をやっている、これは全国の小・中学校の平均的な姿です。一人一人の子供たちと丁寧に向き合いたいという思いから、毎日時間に追われて働いているため、先生は他の職業と比べてストレスが高いというデータもあります。

「そのくらいなら、自分の方が働いている!」「忙しいのは先生だけみたいなこと言わないで!」。皆さまから、そんな声が聞こえてくるかもしれません。ですが、働き方改革が必要なのは先生を楽にするためではありません。学校が、子供たちの未来に直結する場所だからです。

御存じのとおり、これから大きく社会が変わろうとしています。今でもパソコンやスマホ、外国人との仕事や交流など、私たちが子供だったときは、取り巻く環境が違ってきています。学校は、子供たち一人一人がそんな未来をたくましく生き抜く力を身に付ける場所ではなくてはなりません。きちんと文章が理解できる力、答えのない問題に対し、自分で考え、仲間と協力して取り組む力、知らない人に自分の意見を正確に伝える力、そして英語やプログラミングなど、しっかり子供たちに身に付けさせなくてはなりません。

学校の働き方改革は、これまでの先生の働き方を見直し、毎日元気に子供たちの前に立って未来につながる力を育む教育を行うために必要なものなのです。先生には、授業やその準備をはじめとした先生にしかできない教育活動に全力投球していただきましょう。

お住まいの地域の学校でも、これから『朝の登校時間を改める』『夜は学校も留守番電話を設置する』『部活動の時間を見直す』『子供の補導時は基本的に保護者に対応いただく』といった取組が始まります。こうした中、地域全体で子供たちによりよい教育環境を実現するため、学校・家庭・地域が教育目標を共有し、それぞれ何ができるか考え、連携・分担することが重要です。例えば、保護者や地域の方々などがサポート・スタッフや部活動指導員、ボランティアとして学校に参加する、土日の地域行事や登下校時の見守り、夜間の見回り等は地域が主体的に担うといった取組をこれまで以上に進めていただくことも考えられます。特に、PTAに期待される役割は大きく、学校や地域との役割分担を話し合い、共通理解を得ながら、活動を充実させることが大切です。

未来を担うのは子供たちです。子供たちのために我々みんなで取り組んでまいりましょう。子供たちの教育をますます良くする、そのための学校の働き方改革にご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。

平成31年(2019年)3月18日
文部科学大臣 柴山昌彦

ブログ開設しました!!

日々の学校の様子を発信することによって、さらに開かれた学校づくりを進めていきたいと考え、ブログを開設しました。子供たちや職員の頑張る姿、学校教育を支えてくださる方々の支援の様子等、是非ご覧ください。(下のアドレスか右のQRからどうぞ。また、「与論小ブログ」で検索しても大丈夫です。スマホからも見られます。) ほぼ毎日更新しています。島内の方は元より島外にいらっしゃる方にも見ていただきたいです。 <https://blog.canpan.info/yoron-syo/>

